

**製品名: CORD2 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86284**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:500
分子量	Calculated MW:32 kDa; Observed MW:38 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CORD2
別名	CRD; LCA7; OTX3; CORD2
遺伝子 ID	1406
SwissProt ID	O43186
免疫原	ヒト CORD2 の合成ペプチド

**背景**

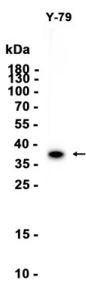
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、光受容体特異的転写因子であり、光受容体細胞の分化に関与する。このホメオドメ

インタンパク質は、正常な錐体および桿体機能の維持に必須である。この遺伝子の変異は、光受容体変性、レーバー先天性黒内障 III 型、および常染色体優性遺伝性錐体桿体ジストロフィー 2 型と関連している。この遺伝子には、選択的スプライシングを受けた複数の転写バリエーションが報告されているが、一部のバリエーションの全長は未解明である。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



CORD2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、Y-79 細胞抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。